

以下の項目から最多で 10 題出題します。(出題は全く同じ表現とは限りません)
事前に問題が分かっている分、採点は厳しくなる可能性があります。これまでの過去問とほぼ同じですが、模範解答として出回っているものは間違っている可能性があります。もう一度学習し直すことをお勧めします。

1. 脊髄くも膜下麻酔・硬膜外麻酔の合併症を列挙せよ。
2. 経食道心エコーの基本断面の一つをできるだけ正確に図示し、解剖学的名を記載せよ。また、その断面における評価項目を列挙せよ。
3. オピオイドの副作用を列挙せよ。
4. がん疼痛治療について以下の問いに答えよ。
 - 4-1. 鎮痛薬投与におけるWHOの基本方針3原則を挙げよ。
 - 4-2. WHO方式除痛ラダーを説明せよ。
 - 4-3. 医療用麻薬に共通する副作用とその対策を述べよ。
- 5-1. 中心静脈カテーテルの代表的な挿入経路を複数挙げよ。
- 5-2. 中心静脈カテーテル挿入の適応は何か。
- 5-3. 中心静脈穿刺の合併症を穿刺部位ごとに列挙せよ。
6. 術前診察の意義と目的を述べよ。
7. American Society of Anesthesiologyによる全身状態分類(Physical status:PS)分類を記せ。また、コントロール良好の高血圧以外に併存症のない40代男性のPSはどれに相当するか。
8. 医療ガスについて記載した以下の文章の空欄に適切な語句を答えよ。

病院で使用される医療ガスは中央配管のアウトレットあるいはガスボンベから供給される。これらのガスは色で識別されているが、中央配管とガスボンベでは識別色が異なっている。手術室で用いられるガスで例を挙げると、中央配管から供給されるガスアウトレットの識別色は、酸素は(ア)

色、空気は（ イ ）色、笑気は（ ウ ）色、二酸化炭素は（ エ ）色である。一方ガスボンベの識別色は、酸素は（ オ ）色、二酸化炭素は（ カ ）色となっている。

9. 通常挿管チューブを用いた気管挿管について以下の問いに答えよ。
 - 9-1. 気管チューブが気管内に留置されていることを確認する方法を列挙せよ。
 - 9-2. 気管挿管の合併症を列挙せよ。
10. 麻酔中のモニターの一つに呼気終末炭酸ガス濃度（ EtCO_2 ）のモニターがある。 EtCO_2 は通常 35-40mmHg 程度に管理しているが、この値が急激に低下した場合（ ETCO_2 10mmHg 程度）、どういった病態が考えられるか。代表的な疾患を挙げ、そのような変化が起こる理由を述べよ。
11. ヘモグロビン-酸素解離曲線を図示し、曲線が右方へシフトすると生体内でどのようなことが起こるか、また、右方シフトする状況を挙げよ。
12. 肺動脈カテーテル（温度センサー、酸素飽和度センサーがついたもの）から得られる情報を列挙せよ。
13. 全身麻酔管理において適切な術中鎮痛が重要視されている理由を考察せよ。
14. 術後痛が強いと術後、呼吸循環動態にどのような影響を与えるか。
15. 局所麻酔薬を薬理学的に2つに分類し、構造式の違いについて説明せよ。
16. 局所麻酔薬中毒の症状と治療法を述べよ。
17. アナフィラキシーショックの病態（機序）、症状、治療について述べよ。
18. （覚醒し、自発呼吸がある患者で）抗生物質の点滴開始2分後に血圧低下、頻脈、喘鳴、全身の発赤が出現した。何を疑いどのように対処するか。
19. 陽圧換気には大きく分けて2つの様式がある。それぞれの名称と、どのような方法かを説明せよ。

20. 小児は成人より容易に低酸素血症になりうる。この理由について、以下の語句を用いて成人の場合と比較しながら説明せよ。

[酸素消費量、機能的残気量、分時換気量]

21. 心筋の酸素供給について以下の問いに答えよ。

21-1. 心筋の酸素需要にかかわる因子。

21-2. 心筋への酸素供給にかかわる因子。

22. 痛覚の伝達に関与する神経線維を挙げ、その特徴を説明せよ。

23. 脳血流と平均血圧の関係（正常例）についてグラフを描いて説明せよ（できる限り具体的な数値・単位も記載するように）。また、その関係性が変化する（障害される）病態を挙げて説明せよ。

24. 26歳の初期臨床研修医、今週から麻酔科研修を開始した。全身麻酔患者を担当し、手術室での末梢静脈確保を指導医のもとに行った。カテーテル留置後に、針を破棄しようとしていた際に誤って自分の指を針で刺してしまった。指導医として確認すべきこと、対応すべきことを述べよ。

25. 喫煙が周術期の患者に与える影響を列挙し、説明せよ。

26. 腹腔鏡手術時の気腹による合併症を列挙せよ。また、それらに対して対応できる麻酔管理を挙げよ。

27. 周術期の静脈血栓塞栓症のリスク因子を列挙せよ。

28. 三叉神経痛の治療方法を具体的に列挙せよ。